

# 2019年5月期(第21期) 決算補足資料

2019年7月12日(金)

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

## 【連結業績】

**売上高：1,879百万円**  
(対前年同期比 0.9%減少)

- アセット事業の黒字化等、一部で成果を出すことができたものの、主要顧客の合併等に伴う広告出稿の抑制等により減収

**売上総利益：527百万円**  
(対前年同期比 3.4%減少)

- マーケティング事業の売上減少に伴い、売上総利益も減少

**営業利益：0百万円**  
(対前年同期比 96.7%減少)

- 売上減少及び先行投資の影響により、営業利益減少

## [セグメント別業績]

### マーケティング事業

売上高 : 1,776百万円 (前年同期比▲1.0%)

セグメント利益 : 158百万円 (前年同期比▲5.2%)

### アセット事業

売上高 : 103百万円 (前年同期比+1.0%)

セグメント利益 : 7百万円 (前年同期  
セグメント損失0百万円)

■ 海外・多言語案件を中心に収益化が進んだものの、主要顧客の合併等に伴う  
 広告出稿の抑制等の影響により、減収

	実績	前年同期比		
	2019年5月期 (連結累計)	2018年5月期 (連結累計)	増減額	増減率
売上高	1,879	1,896	▲ 17	▲ 0.9%
売上総利益	527	545	▲ 18	▲ 3.4%
売上総利益率 (%)	28.1%	28.8%	—	—
販管費	527	535	▲ 8	▲ 1.5%
販管费率 (%)	28.0%	28.2%	—	—
EBITDA	3	16	▲ 12	▲ 75.1%
営業利益	0	10	▲ 10	▲ 96.7%
経常利益	25	7	18	264.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	22	1	21	—
EPS (円)	3.00	0.13	—	—

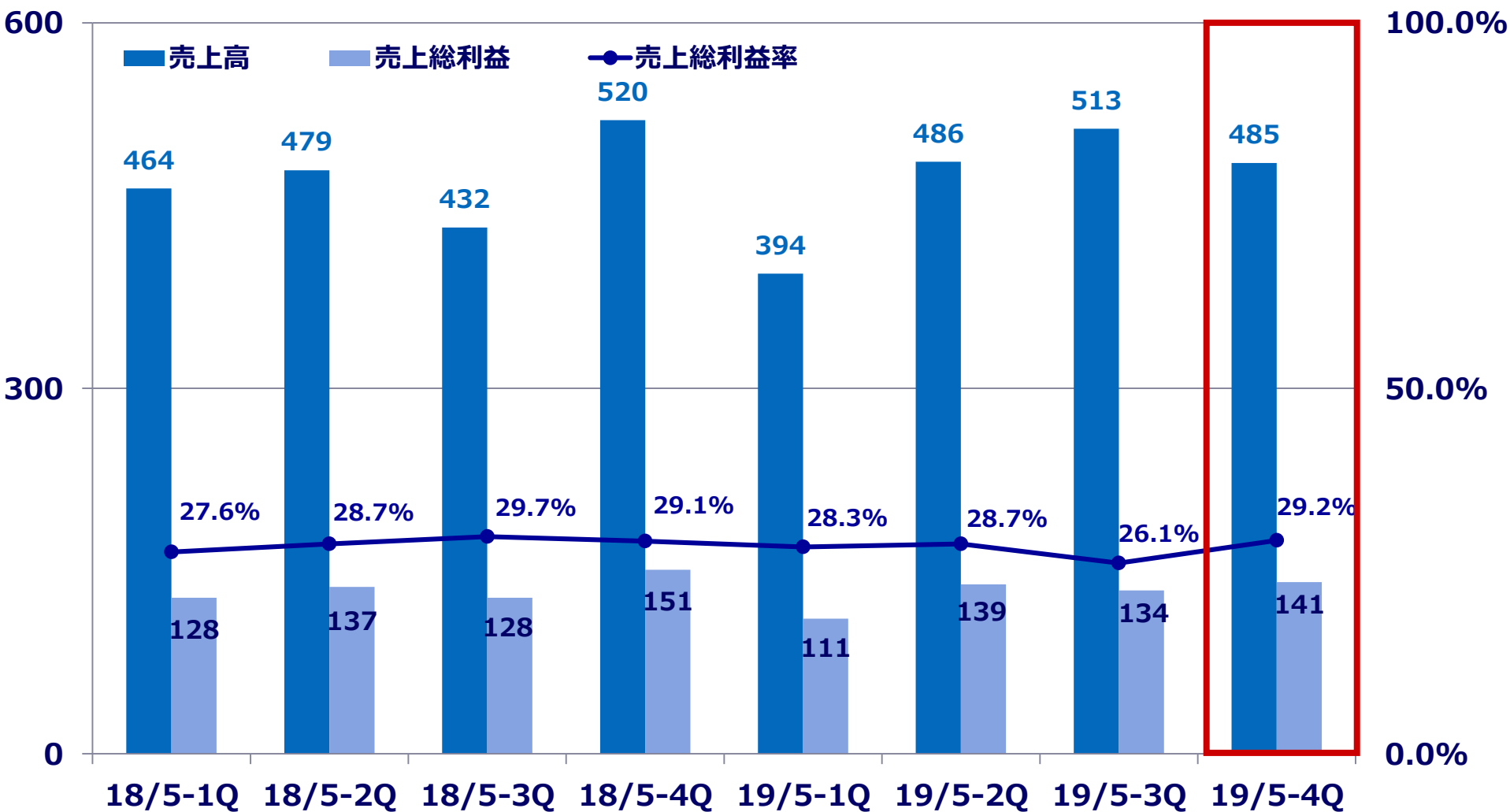
(金額単位：百万円)

■ 借入等による現預金の増加

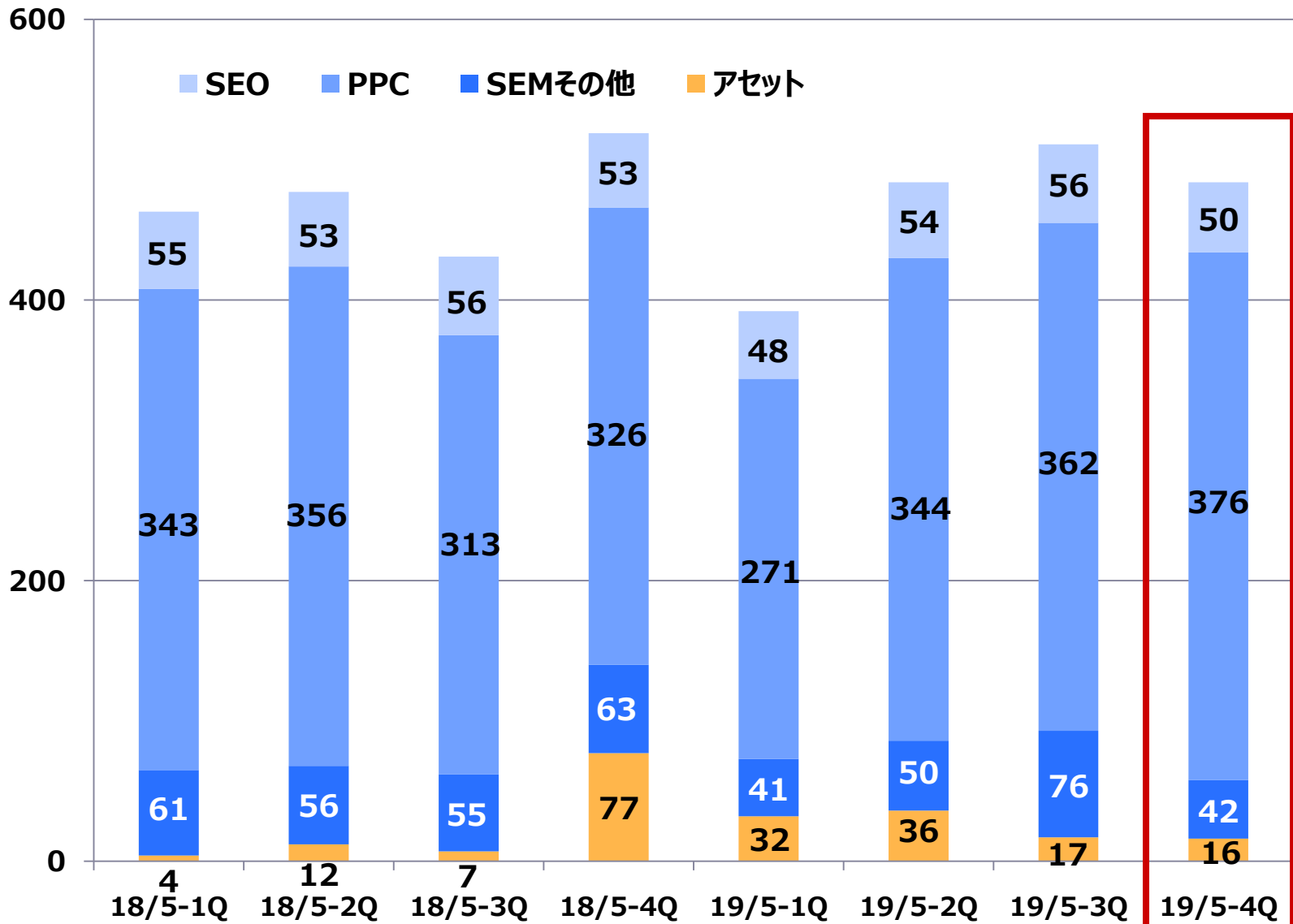
	実績	前期末比		
	2019年5月期末	2018年5月期末	増減額	増減率
流動資産	967	807	159	19.8%
現預金	608	444	163	36.8%
固定資産	271	200	71	35.9%
有形固定資産	64	64	0	0.2%
無形固定資産	2	3	▲ 0	▲ 26.0%
投資その他の資産	204	132	72	55.0%
総資産	1,239	1,007	231	23.0%
流動負債	329	238	90	38.0%
固定負債	151	26	124	471.4%
負債合計	480	265	215	81.3%
純資産	758	742	15	2.2%

(金額単位：百万円)

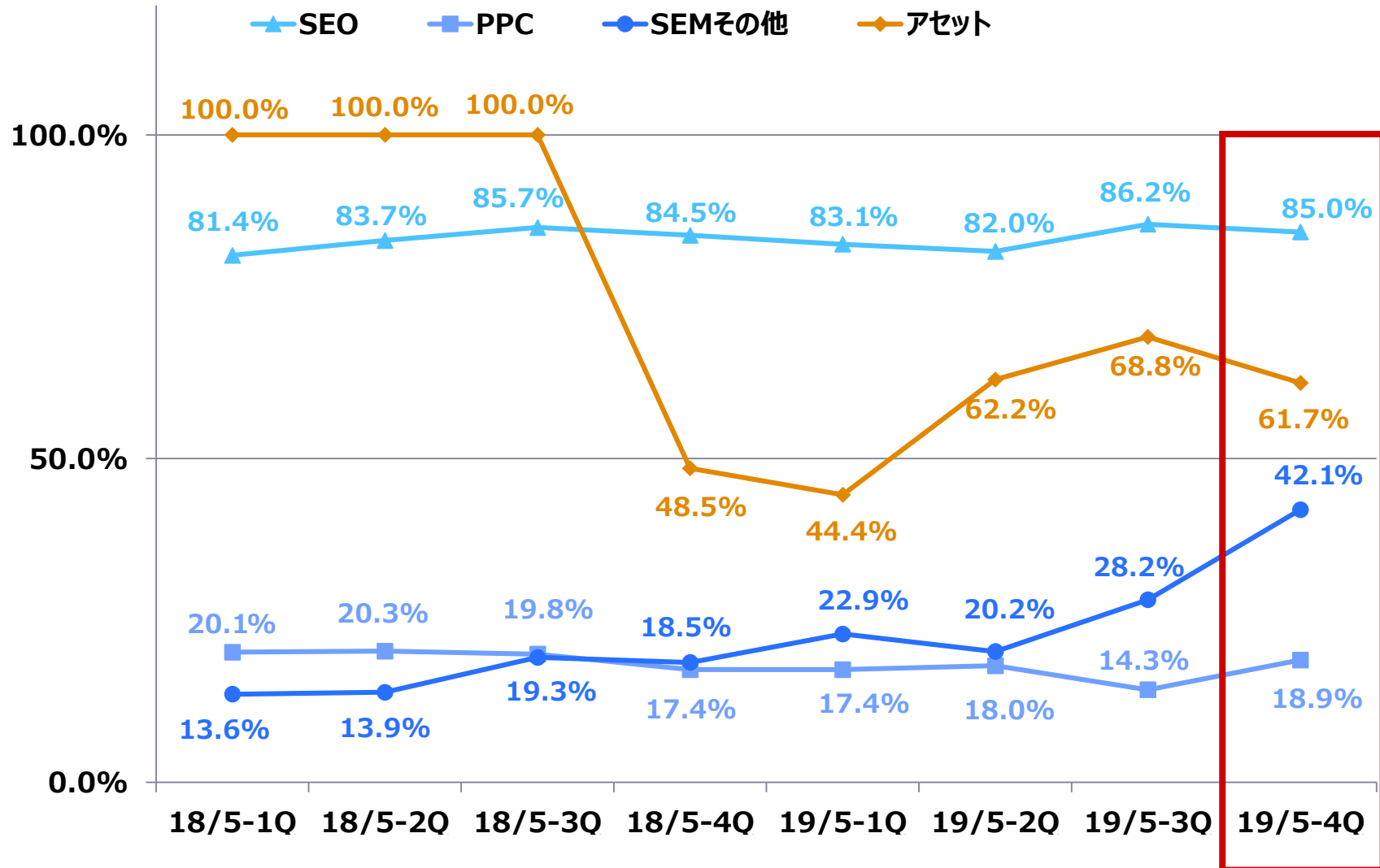
■ 売上は3Q対比で減収も、PPCの利益率改善により売上総利益は増加



(金額単位：百万円)

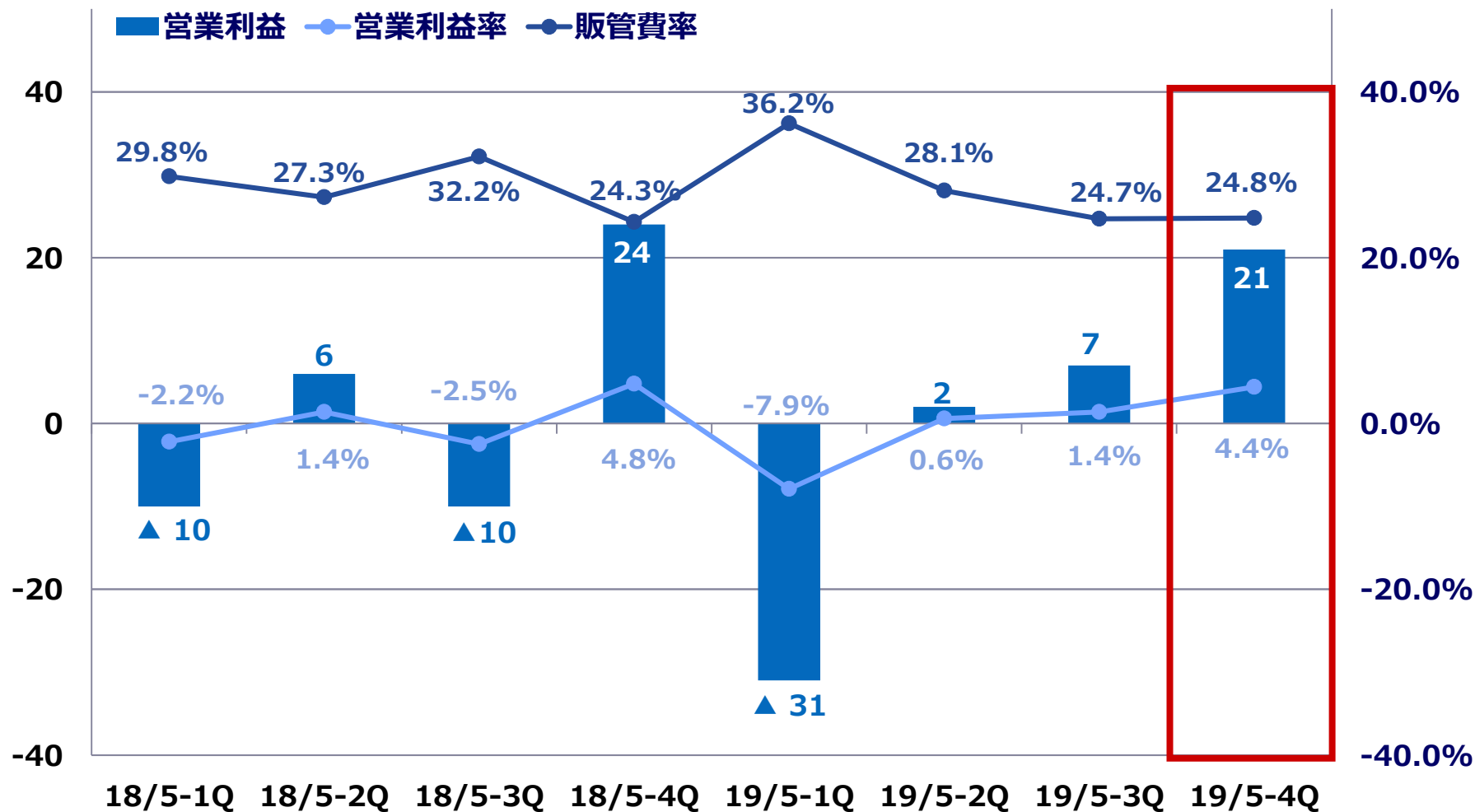


(金額単位：百万円)

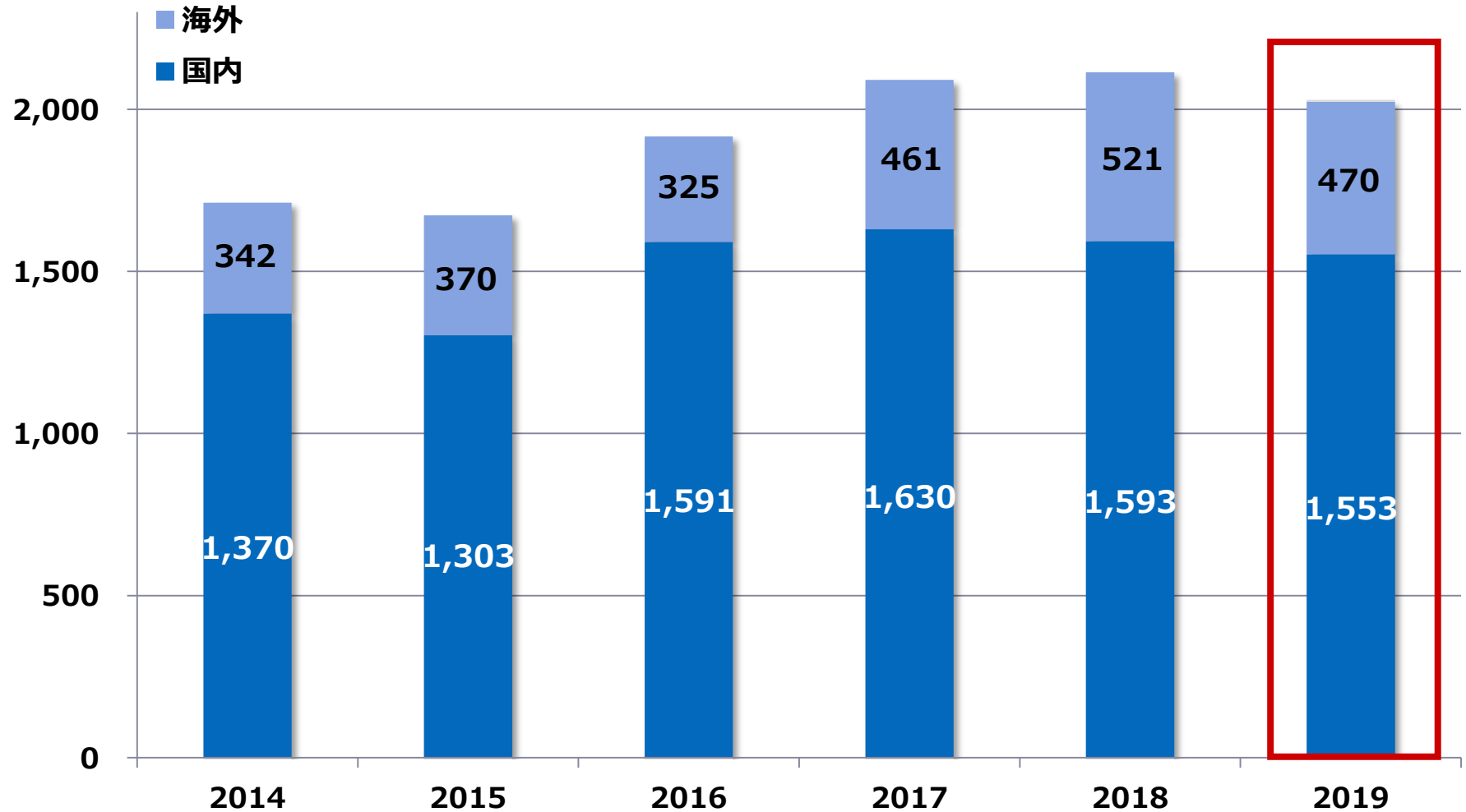




■ アセット事業の黒字化、海外・多言語案件の収益化により、  
営業利益率は改善傾向



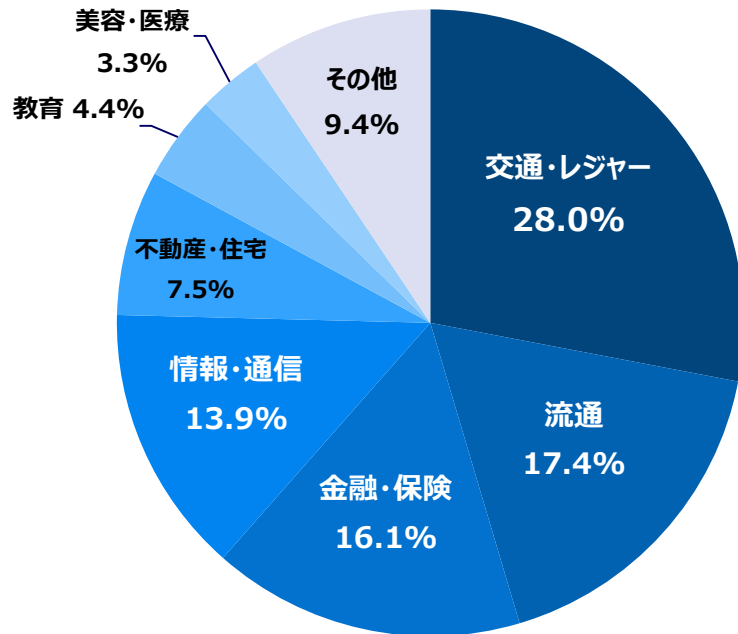
■ アセット：フィリピン法人での販売用不動産売却等が海外売上に貢献



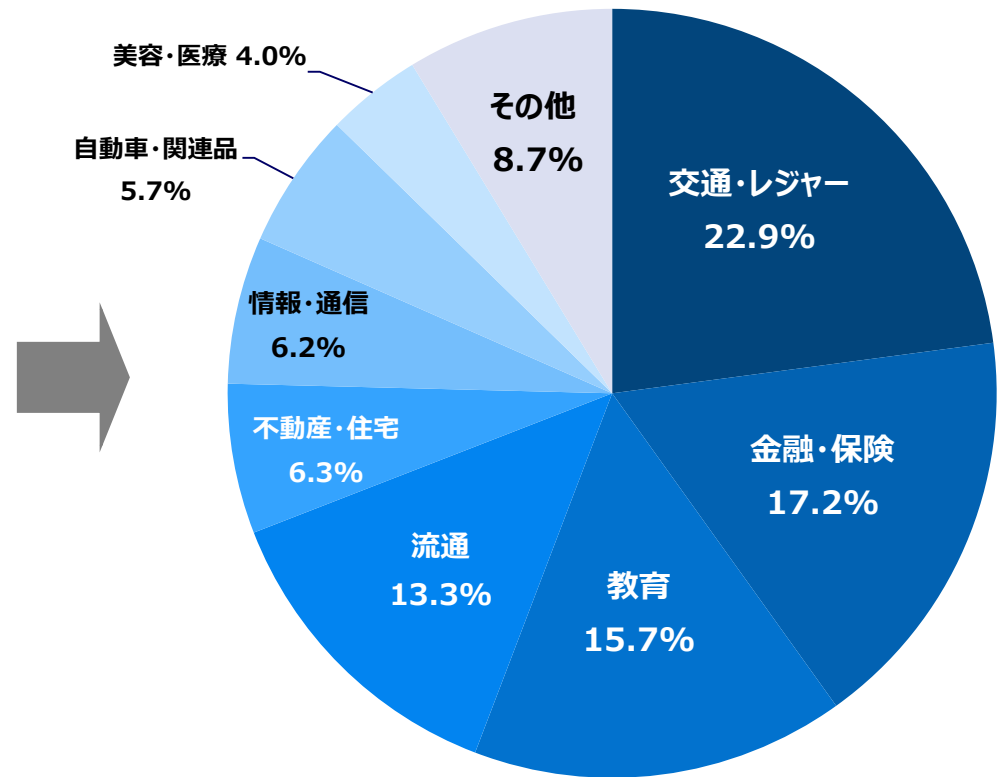
※単純合算ベース (金額単位：百万円)

- 交通・レジャー業が引き続きトップ°（22.9%）
- 教育業界の案件増により、構成比率上位へ（4.4%→15.7%）

18/5 通期



19/5 通期



## ■ 国内・海外での販売体制の強化を継続

	2020年5月期 通期予想	実績	増減率
		2019年5月期 (連結累計)	
売上高	2,065	1,879	9.9%
営業利益	20	0	—
経常利益	15 – 28	25	▲40.0% – 9.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13 – 24	22	▲41.4% – 7.0%

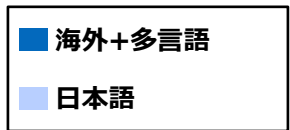
(金額単位：百万円)

※ 2020年5月期の連結業績予想については、為替変動により数値が大きく上下する可能性があるため、詳細な数値を算出することが困難であると考えております。したがって、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、レンジ形式にて開示いたします。

# 事業の取り組み

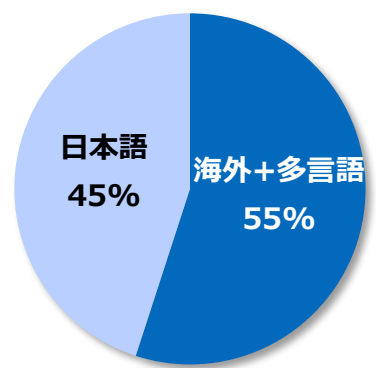
## - business activities

■ 海外+多言語サービスの売上高は全体の51%  
売上総利益での海外+多言語比率は66%を占める

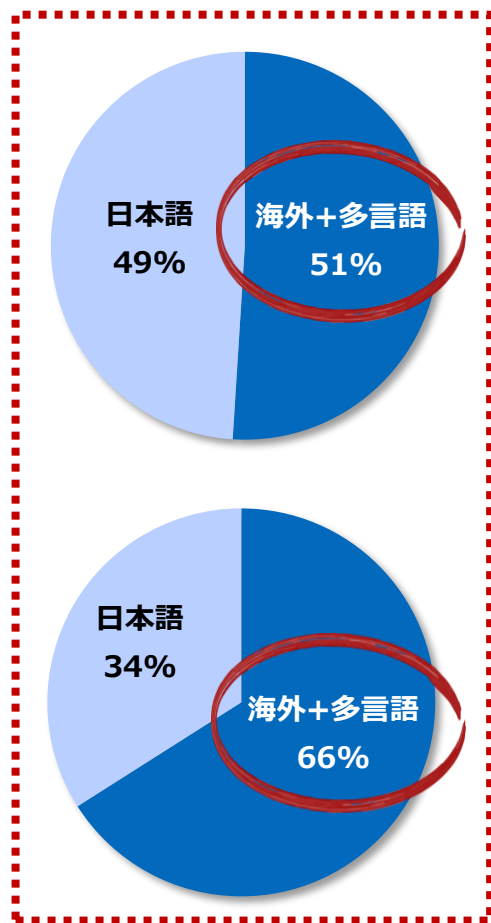


売上高

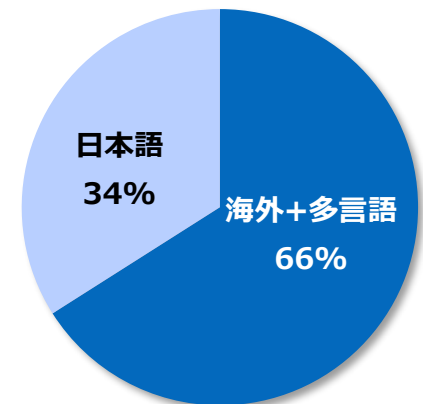
実績 18/5 通期



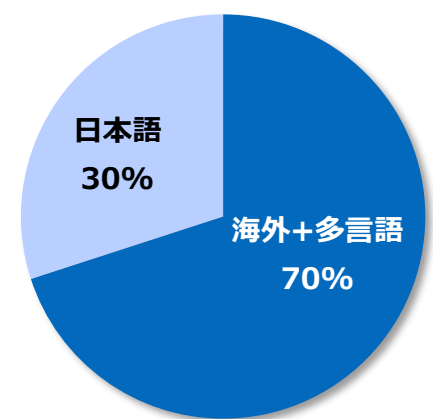
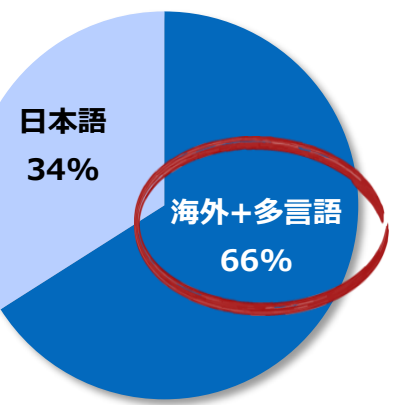
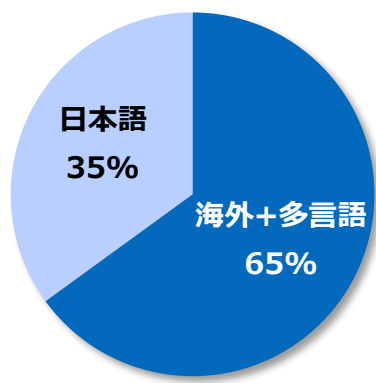
実績 19/5 通期



目標 20/5 通期



売上総利益



# 収益力の安定・拡大

## ◆ 海外・多言語領域における収益拡大

### <マーケティング>

- ・海外法人のネットワークを活用し、多言語サービス展開のさらなる拡充

### <アセット>

- ・厳選した物件の確保とタイムリーな情報提供
- ・安定的な収益獲得による黒字化

## ◆ 収益の柱となる事業及び、サービスの開発

- ・今後の収益の柱となる事業の創出及び、サービスの開発に注力

## ◆ 人材育成・組織体制の強化

- ・幹部人材・グローバル人材の採用・教育の強化
- ・次世代リーダーの育成

## ～グローバル・マーケティングのマイスター～

従来のSEM(\*1)を軸に国内及び海外市場において  
海外・多言語マーケティング支援に注力

日本の  
マーケティング品質

+

豊富な実績と経験

+

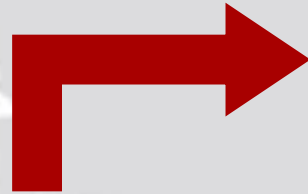
ローカル・  
ネイティブリソース

\*1 SEM : 検索エンジンマーケティング



## インバウンドWebプロモーション支援 (訪日外国人旅行客の集客支援)

アジア各国の訪日外国人に対して  
目的・国別に最適な施策を実施



### ソリューション

SEO/PPC, O2O・アプリ  
ディスプレイ広告  
ソーシャルメディア

認知・集客実施まで  
ワンストップで支援



### 対象国





訪日外国人の80%

訪日前から旅行中、  
帰国後までのリサーチ

AUN  
CONSULTING, Inc.



### お客様

オンライン      オフライン  
   
WEBサイト      店舗など

認知向上・売上増加

効率的な集客施策により実現

## ～アセットイノベーションのパイオニア～

フィリピン・ベトナムなどで不動産投資・仲介・管理

**Hands on**  
(同じ船)

自社投資済みの物件を  
中心にご紹介



**Full Service**  
(入口から出口まで)

セミナー、視察ツアー、  
物件選定、購入手続、  
管理、賃貸、転売



**Honesty**  
(誠実)

東証二部上場  
代表が現地滞在で得た  
確かな情報



# 海外における不動産投資のフルサポート

立地、物件、デベロッパーの情報収集  
リスク・リターン分析

物件  
開拓

物件  
ご紹介

現地の最新情報、  
実績に基づくご提案

購入  
支援

各種手続きサポート

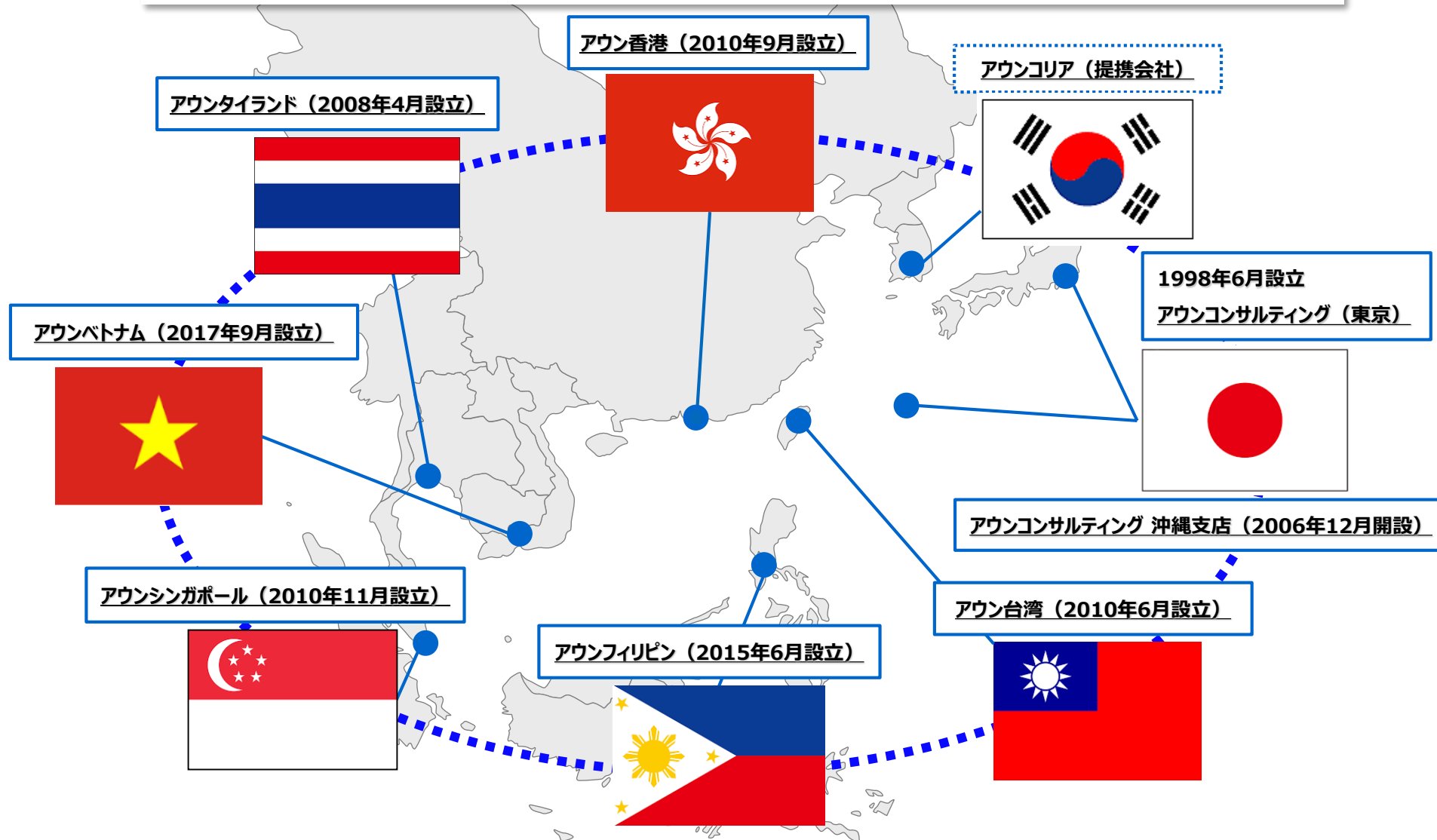
物件  
管理

バリューアップ

収益化

賃貸・転売サポート

## ■ 拠点間シナジーを更に創出し、競争優位性を確保



世界64カ国の翻訳者ネットワーク

海外ローカルスタッフの豊富な知見

WEBプロモーション実績

SEO LINK SOLUTION

コーポレートサイト  
(会社概要、海外法人紹介)

SEO情報サイト  
(SEO-ch)

信太明 Shida Akira  
アウンコンサルティング株式会社 代表取締役

プロフィール  
早稲田大学政治経済学部在学中からリクルートにて教育情報誌の企画営業に従事し、1992年大学卒業後、リクルート入社。1993年日本ネットワーク研究所にて顧客企業の経営戦略策定に携わり、1996年ABCマートに入社。同社の店舗展開(チェーンオペレーション)を構築し、成長に貢献する。1998年6月にアウンコンサルティングを設立。1999年より、検索エンジンマーケティング(SEM)に取り組み、日本国内において、検索エンジン最適化(SEO)や検索連動型広告(PPC)に關わるコンサルティングをいち早く事業化。現在は、アジア圏を中心に、東京、沖縄、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポールの7拠点で事業の責任者として自ら陣頭指揮を取り、グローバル・マーケティング分野の展開を積極的に推進中。アジアにおける拠点進出を検討されている企業様を対象に、成長を遂げている市場の展望と、進出先の国選定、法人設立、オフィス立ち上げ、現地従業員採用、販促に至るまでのノウハウを紹介。講演実績多数。

Global Thinking

インバウンド、アウトバウンドのwebプロモーションご支援ならアウンコンサルティング

GM-chとは? インバウンドサービス アウトバウンドサービス 国別データ 事例 Coming soon コラム リリース セミナー

World ▶ Japan

インバウンド  
- Inbound Marketing -

グローバルマーケティング情報サイト (GM-ch)

AUN ASSET "海外不動産投資なら 実証データでアウンコンサルティング"

無料個別相談ご予約はこちら

03-5803-2739

世界で稼いで日本で暮らす  
「今」考える投資の「未来」

アウンアセット

設立	1998（平成10）年6月8日
資本金	341,136千円（2019年5月末現在）
役員	代表取締役社長CEO 信太 明
	取締役副社長 坂田 崇典
	取締役副社長 菊池 明
	社外取締役 藤原 徹一
	社外取締役（監査等委員） 金城 正宏
	社外取締役（監査等委員） 加藤 征一
	社外取締役（監査等委員） 松村 卓朗
本社	東京都文京区後楽1-1-7 グラスシティ後楽2F
支店	沖縄県那覇市久米2-4-14 JB・NAHAビル4F
子会社	台湾亞文營銷事業股份有限公司 亞文香港營銷事業股份有限公司 AUN PHILIPPINES INC. AUN Thai Laboratories Co., Ltd. AUN Vietnam Co., Ltd. AUN Global Marketing Pte. Ltd.
提携会社	AUN Korea Marketing, Inc.
社員数	101名〔正社員のみ73名（グループ会社含む・役員含まず）〕（2019年5月末現在）



（証券コード：2459）